

令和8年4月30日

報道機関各位

史跡田島弥平旧宅桑場保存整備工事について

教育部文化財保護課

世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成要素であり、国指定史跡である田島弥平旧宅の桑場について、保存整備工事を実施します。

1 内 容

世界遺産田島弥平旧宅にある桑場は、現在、旧宅内で内部を常時公開している唯一の建物です。建物の中では、田島家で所有している養蚕道具や農具、繭標本等を展示しております。また、デジタルサイネージが設置してあるため来訪者のガイダンスとしても利用されており、田島弥平旧宅見学の拠点となっております。明治36年に現在の位置に建てられた桑場は、時間の経過とともに傷んでいる箇所や使用されていく中で改変した箇所がみられます。来訪者の方に建物を安全に見学してもらうため、また可能な限り築造当初に近い復元を行うための工事を実施します。

2 保存整備工事の概要

令和8年度

予 算 : 86,460 千円

工事内容 : 下屋・西下屋解体、瓦屋根解体、揚屋、コンクリート基礎補強、耐震補強等

令和9年度

予 算 : 121,110 千円

工事内容 : 下屋コンクリート基礎補強、柱修理、瓦葺き替え、雨樋設置、
建具修理・設置、電灯・空調設備等設置等

問い合わせ先 文化財保護課 世界遺産係
横澤・谷川 TEL0270-75-6672